

三菱電機株式会社

(パワーデバイス製作所 福山事業所)



理系・文系
全般※

工場見学
有



大卒向け採用HP



※福山事業所での新卒採用は高校、技術短大卒です。大卒、大学院卒のエンジニア職は全社採用となります。詳細はHPをご確認ください。

家電・自動車・太陽光発電など、あらゆる分野に不可欠なキーデバイス 世界の省エネを支えるパワー半導体を供給する半導体デバイスメーカー

三菱電機(株)パワーデバイス製作所は国内に4拠点(福岡、熊本、北伊丹、福山)を展開しています。2021年に設立された福山事業所は、8インチウエハと12インチウエハ※の加工を主に行っており、自動化により生産性の高い事業所です。省エネを実現するキーデバイスの一つとしてパワー半導体を生産し、今後も脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※ウエハ(口径が8インチ、12インチ)はパワー半導体の素材であり、加工することで、電力制御が可能なパワー半導体として、最終製品(エアコン、自動車等)に搭載されます。



左/12インチウエハ 右/8インチウエハ

ウエハ製造第二部 福山製造課:2022年入社(新卒)

田邊 修大さん 笠岡工業高校(電気情報科専攻)

川上 青玄さん 福山工業高校(電子機械科専攻)

余島 寛太さん 尾道高校(電気科専攻)

■入社のきっかけ

- 2021年に地元でできた事業所で、メディアでも話題の「半導体」の大手企業ということで気になりました(田邊さん)
- 社会を支える身近な存在を作っていること。地元で働きたいこともきっかけの一つです(川上さん)
- 小さな頃からものづくりが好きだった。コロナ禍の半導体不足などで半導体に興味を持ち、製品作りに携わりたいと思ったからです(余島さん)

■田邊さん

12インチのラインで装置メンテナンスと製造に携わっています。12インチの導入は社内初ですが、他拠点等と連携・コミュニケーションを密に行いながら立ち上げました。問題を解決したり、新しい知識を吸収しているときは自分も成長している実感があります。



■川上さん

田邊さんと同じ、12インチのラインに携わっています。12インチの立ち上げにも関わりましたが、部署間のコミュニケーションや認識のすりあわせの重要性を肌身で実感しました。知識も経験もまだまだですが、最近は装置トラブルなど、自分で解決できるケースも増えてきました。



■余島さん

8インチのラインで検査を行っています。半導体は多くの工程を経て製造されることから、責任も感じますが、社会を支える仕事に携わっていると誇りも感じます。将来的には知識・技能を蓄え、事業所や業界を盛り上げていきたいと思っています！



会社のよいところ

社内でも新しい拠点で、別の拠点から来た人も多いため、他の地域の情報も入ってきます。教育制度も充実しており、手順書が整っていたり、特に入社直後は先輩社員がつきっきりで教えてくれるため、初めての仕事でも安心です。先輩や上司との距離が近く、人間関係で困らない、働きやすい環境が魅力です。

後輩へのメッセージ

- 高校生のうちは可能性は無限大にあると思います。少しでもいいのでぜひ挑戦する気持ちを忘れないで下さい(田邊さん)
- 専門的な知識は入社してから身につける機会がありますので、今しかできないこと、今からできることに挑戦してほしいと思います。大事なのは主体的に周囲を巻き込みながら動くことだと思います。後悔の無いよう、何事にも精一杯がんばってください(川上さん)
- 職場の雰囲気が良く毎日充実しています。先輩たちと仲良くなれるか不安な気持ちもあるかと思いますが、入社後はそんな気持ちを忘れさせてくれるぐらい最高の先輩方でした。是非一緒に働きましょう！(余島さん)

【採用担当者より】環境保護、省エネ意識の高まりを背景に、地球環境保全に貢献する三菱電機のパワーデバイスは、今後、更なる需要増が見込まれます。充実した福利厚生制度があり、寮や家賃補助制度も用意しています。入社後は、OJTをメインとしながら、きめ細やかな人材育成を行うなど、成長できる会社です。皆様からのご応募お待ちしております！

パワー半導体は、家電、鉄道車両、自動車など身近なものに活用されています。



また、工場などで使われる産業用ロボット、医療機器、太陽光発電や風力発電、送配電機器にも搭載され、社会や生活を支えています。



企業情報

事業所所在地: 広島県福山市大門町旭1番地4
東京都千代田区丸の内2-7-3東京ビル(本社)
設立年月日: 1921年1月15日
代表者: 漆間 啓
資本金: 1758億円
従業員数: (連結) 149,134名(2024年3月末時点)